

蕨商工会議所ニュース

Epoch

エポック

No.636

発行日●令和8年4月1日(毎月1回1日発行)
編集・発行●蕨商工会議所(発行責任者・齊藤 博)
〒335-0004 埼玉県蕨市中央5-1-19
Tel. 048-432-2655
URL <https://www.warabicci.org>
E-mail info@warabicci.org
定価●一部100円

会員の購読料は会費の中に含まれています。



P12インタビュー
おそうじ本舗 蕨錦町店

特集

令和8年度事業計画・

収支予算が決定

4

2026 April

ご紹介下さい！あなたのお仲間

蕨商工会議所では、新入会員を
随時募集しています！



商工会議所は、地域の商工業者の世論を代表し、商工業の振興に力を注いで、国民経済の健全な発展に寄与するための地域総合経済団体です。金融・税務・労務・法律等の様々な分野であなたの企業をバックアップいたしますので、まだ当商工会議所に未加入の方がいましたら、ご紹介下さいますよう宜しくお願い致します。 連絡先：蕨商工会議所 TEL 048-432-2655

インターネット利用コーナーを設置中

蕨ケーブルビジョン(株)の協力により、当所1階エントランスにCATVインターネット利用コーナーを設置しております。会員の皆様はもとより、市民の皆様のどなたでもご自由に、お気軽にご利用下さい。



●利用時間

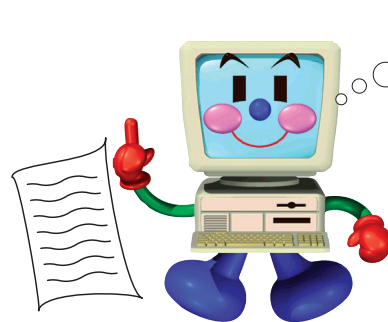
午前8時30分～午後5時

蕨ケーブルビジョン株式会社

TEL 048-444-3333 E-mail wink@catvwink.co.jp



印刷 (カタログ・一般帳票
フォーム帳票・冊子類・広報誌
ポスター・チラシ・ハガキ封筒
名刺・シール・自費出版 等)
デザイン・版下



紙原稿での入稿から、
CD等各種メディア入稿、
メール入稿もOK。
データ作成も
承ります。

使用OS：MAC OS, Windows OS
使用アプリケーション：
イラストレータ、フォトショップ、
インデザイン、アクロバットPDF、
Word, Excel, Power Point, 一太郎, 花子 他

株式会社 石井印刷

〒335-0005 埼玉県蕨市錦町2-6-1
TEL 048-442-2306 (代) FAX 048-441-3714
Email ishii@warabi.ne.jp
ホームページ <http://www.ishii-print.jp/>

蕨商工会館ご利用案内

ホームページからご予約下さい。(単位：円)

会議室名	定員 (人)	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (17:00～21:45)
2階会議室	52	3,960	7,920	11,880
3階ホール				
全室	130	5,610	10,890	15,180
A室	90	3,300	5,940	8,910
B室	40	2,310	4,950	6,270

- ・非会員は3割増し、土・日・祭日の会員利用は2割増し、土・日・祭日の非会員利用は6割増し、宴席での使用は5割増しとなります。
- ・音響、映像設備使用時は別途料金がかかります。

蕨商工会議所ホームページ登録の案内

蕨商工会議所では会員企業に限って企業紹介ページを無料にて作成し、当所ホームページにてご紹介します。

ホームページをお持ちの方、お持ちでない方に関わらず、是非ご登録ください。

お問い合わせ：蕨商工会議所
TEL 048-432-2655
FAX 048-444-1785
URL <https://www.warabicc.org>



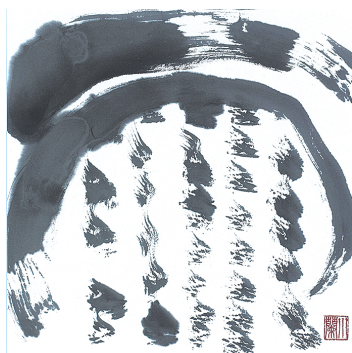
魂に響く書

雨

「今日は雨が降るから天気は悪いね」と言うと翔子は「雨は悪くない」と言い張る。

そうか雨を悪いと思う

私たちはなんと
ごうまん
傲慢なのだろう。



書道家

金澤 翔子

< INDEX >

通常議員総会を開催 4・5

子ども・子育て支援金制度
健康経営優良法人 6

雇用保険料率のお知らせ
小規模事業者持続化補助金 他 7

コラム
「中小企業のためのDX事例」 8

INFORMATION 9

Watch・青年部だより 10

会頭企業探訪 11

Interview「おそうじ本舗 蕨錦町店」・12

会議所行事予定

1	WED	
2	THU	
3	FRI	・西川口間税会正副会長会議
4	SAT	
5	SUN	
6	MON	
7	TUE	
8	WED	
9	THU	
10	FRI	
11	SAT	
12	SUN	
13	MON	・労働保険年度更新個別指導会及び労務管理個別相談会
14	TUE	・ねんりんピック彩の国さいたま 2026 蕨市実行委員会第2回総会 ・労働保険年度更新個別指導会及び労務管理個別相談会
15	WED	・日本商工会議所委員会
16	THU	・定例法律相談 ・蕨商工会議所青年部 通常総会・懇親会 ・日本商工会議所委員会
17	FRI	・令和8年度蕨防火協会第1回役員会
18	SAT	
19	SUN	
20	MON	
21	TUE	
22	WED	・正副会頭会議
23	THU	・(一社)埼玉中小企業家同友会 戸田・蕨支部総会
24	FRI	・埼玉県商工会議所連合会第1回事務局長会議(兼:ワーキング会議)
25	SAT	
26	SUN	
27	MON	
28	TUE	
29	WED	・苗木市、わらび藤まつり
30	THU	

通常議員総会を開催

令和8年度 事業計画・収支予算を承認

令和8年度蕨商工会議所事業計画（案）及び一般会計、各特別会計収支予算（案）の審議を行う「第196回通常議員総会」を3月27日、当商工会館において正副会頭・役員・議員出席のもと開催しました。当日は、齊藤会頭が議長となり議事が進められ、審議の結果、令和8年度事業計画（案）、令和8年度一般会計及び各特別会計収支予算（案）はいずれも原案通りに可決承認されました。また、昨年の議員改選で退任された役員・議員の名誉議員委嘱を行いました。

本号では基本方針、主な重点事業概要及び予算概要を掲載します。

【基本方針（抜粋）】

急速に進む少子高齢化にともなう経済の縮小、生産人口の高齢化という構造的な問題に直面している中で、中小・小規模事業者を取り巻く経営環境は、エネルギー価格を中心とした物価や賃金の上昇、慢性的な人手不足の問題、また、国際情勢の不安定化、自然災害の頻発への対応など様々な問題を抱え、厳しい状況下にあった。

先の見通せない経済環境の中で、個々の中小・小規模事業者が独自の特性を活かし、持てる力を充分発揮して絶え間なくイノベーションに挑戦できる環境づくりが必要になっている。勇気ある挑戦が実現できるよう、経営力向上や収益構造の改善などの経営支援など自助努力を促すための支援事業にも適切に対応していく。

また、「経営発達支援計画」に基づく販路開拓、拡大支援をはじめ一連の地域活性化事業を伴走型の支援体制の充実のもとに推進する。更に、新規創業や事業再構築等新たな事業展開に取組む経営革新に対する支援など自立的発展を促すための支援事業をより地域に密着した相談支援体制の維持、充実のもとに推進し、地域経済のセーフティネット機能を果していくものである。

各地域における商店街活性化対策については、地域特性を活かした活性化事業が実現化に至るよう強力に推進するとともに、「中心市街地活性化プラン」のもと、にぎわい創出のための蕨ブランドの育成、創出をはじめ、エリアリノベーション事業の一環としての空き店舗対策事業は、蕨エリアリノベーション推進協議会や市、商工会議所、金融機関、民間企業との四者間により締結した「空き店舗の有効活用等の促進に関する協定」に基づき貸店舗化に向けた取組みを強力に進めていくものである。

工業振興対策については、近隣地域との連携による広域ビジネス交流会の実施をはじめ、経営革新、事業承継等の経営上の諸問題に対し、専門相談をはじめ解決をはかるための支援事業について関係機関との連携のもとに推進していく方針である。

さらに、中期的な行動指針となる「第6期中期行動計画」を策定し、意欲ある企業の取組みに対する支援や企業ニーズに適切した支援事業に取り組んでいく。

地域の社会経済活動を支える地域総合経済団体として多様化する会員の要請と地域社会のニーズに適切に応えていくためには、中小・小規模事業者の頼れるパートナーとして、引き続き「行動する商工会議所」のもと、一層の会員増強に努め、組織基盤の強化や財政基盤の確立、時流に即した事業活動の強化に最善の努力をいたす所存である。

巡回訪問により会員ニーズの把握を行い、ニーズに応じた事業の推進とともに新たな会員サービス事業をはじめ収益事業について開拓、研究する。

意見、要望活動の展開

国、県、市に対し機動的かつ弾力的な経済運営の継続のほか、社会保障と税の一体改革、財政運営、商工業振興策、金融対策、税制改正、労働問題、地方創生、地域活性化対策及びまちづくりの推進などの幅広い政策課題について、関係機関との連携を強化し、地域経済社会を代表する機関、また埼玉県商工会議所議員大会等をおして適宜、適切な意見、要望活動を行う。特に、市に対して商工施策に関する要望のほか、緊急経済対策や地域特有の諸問題についても、随時、提案、要望を行い、その実現に向けた活性化策を推進する。

経営革新対策等の推進

管内中小・小規模事業者の経営革新、事業承継等の経営上の諸問題に対し、窓口相談を中心として、経営力向上をはかるための支援

重点事業

組織強化と財政基盤の充実

年間をとおして、会員増強運動を展開し、併せて、生命共済等各種共済制度の加入勧奨を行うなど、収益事業についても拡充強化をはかり自主財源確保に努める。さらに、セミナー等終了後のアンケート調査の実施、また、

事業を関係機関との連携のもとに推進する。また、経営革新等に積極的に取り組む管内中小・小規模事業者を支援するため、当該企業の掘り起こしを行い、企業ニーズに応じたアドバイスを行うことにより、「中小企業新事業活動促進法」に基づく経営革新計画の承認が得られるようその作成支援等を総合的に実施し、計画が承認された後においても、経営指導員を中心とした定期的なフォローアップを行い、計画の実行について継続的な支援を行う。さらに、計画に基づくデジタル技術を活用した新たなチャレンジに対して支援を行う。

中心市街地活性化プランの積極的な推進及び商業活性化対策の推進

行政計画である「中心市街地活性化プラン」のもと、空き店舗の実態調査結果に基づき貸し店舗化に向けた取り組みを積極的に推進するとともに各事業主体が取り組む地域特性を活かした活性化事業が実現化に至るよう強力に推進し、中心市街地及び地域活性化への継続的な取り組みを行う。また、

各種セミナーや店舗診断を通じての個店の経営体質の強化をはじめ人材育成など小売商業の活性化をはかるための諸事業を展開する。

小規模事業者対策の推進

多様化する企業ニーズに対応するため、巡回訪問の強化を柱とした経営改善普及事業をはじめとする小規模事業者対策についての拡充強化をはかるとともに引き続き、中小・小規模事業者に対し、経営全般のあらゆる相談に対応する。また、「産業競争力強化法」に基づく創業支援等においては、連携創業支援者としてより地域に密着した相談指導体制の充実に努める。

更に、人手不足、働き方改革にとめない、生産性の向上の取り組み支援、デジタル化への対応支援、価格転嫁対策支援、BCPの策定支援などの経営課題に適切に対応する。

また、引き続き、定例専門相談の実施をはじめ、経営指導員を中心として経営改善に係る相談指導、税務記帳指導、金融斡旋指導、労働保険、社会保険のほか、講演会、講習会の諸事業を幅広く展開する。

経営発達支援計画の推進

経営改善普及事業の一環として、経営発達支援計画に基づく個社支援となる販路開拓、中小・小規模事業者の「計画経営」への取り組みに対する支援や収益構造の改善につながる支援をはじめ、地域活性化事業については、地域資源を活用した販路開拓の創出、育成を目的に、中小・小規模事業者のオンラインの商品、サービスの開発に対する支援など成果につながる一連の地域活性化事業を伴った支援体制の充実に努めるとに推進する。

生産性向上対策の推進

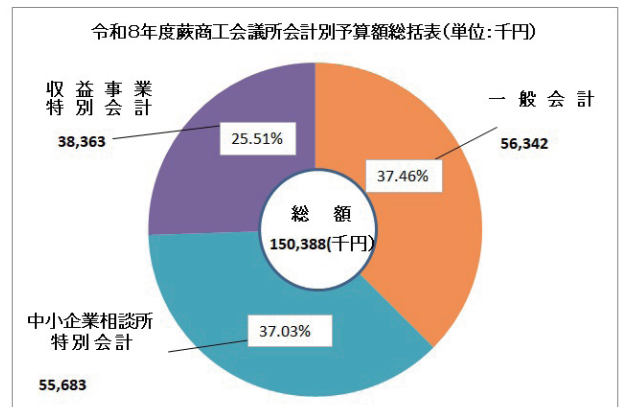
デジタルの活用による企業活動のプロセス改善やイノベーション支援また、健康経営の推進による人材の定着化、業績向上など中小・小規模事業者の生産性向上のための取り組みに対する支援を行う。

名誉議員

- 前常議員 刘谷 靖彦
 - 前常議員 小林 典郎
 - 前常議員 北條 浩司
- (順不同・敬称略)

令和8年度収支予算

令和8年度蕨商工会議所会計別予算額総括表(単位:千円)



【項目別収支予算額】

(単位:千円)

収入項目	金額	支出項目	金額
会費	22,500	事業費	37,785
特定商工業者負担金	485	管理費	90,368
事業収入	46,790	基金積立金	200
交付金	54,411	租税公課	4,050
繰入金	14,145	その他支出	3,840
繰越金	12,057	繰出金	14,145
合計	150,388	合計	150,388

- 一般会計：商工業振興対策、金融・税務・労務対策及び商工ニュース発行や各種検定事業の実施等を含めた幅広いサービス事業に係る経費が主な支出項目であり、主な収入源は、会費・負担金、検定等の事業収入及び蕨市一般補助金等。
- 中小企業相談所会計：経営指導員・経営支援員による相談指導業務及び記帳指導業務等を中心とする経営改善普及事業に係る経費が主な支出項目であり、主な収入源は、小規模事業者経営支援事業費補助金（埼玉県）、蕨市補助金等。
- 収益事業特別会計：共済制度等の事業費及び会館運営・維持管理に係る経費が主な支出項目であり、主な収入源は、各種共済制度及び労働保険等の事務委託費や会館運営費等。

令和8年4月スタート

「子ども・子育て支援金制度」について



令和6年に成立した「子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律」により、子育て支援施策の財源を確保するための「子ども・子育て支援金制度」が令和8年4月から始まります。この制度は、現在、加入されている医療保険により、納付方法や負担の仕組みが異なります。

区分	対象となる方	納付・徴収の方法	負担割合
社会保険	協会けんぽ・健保組合 加入事業所	毎月の給与から天引き (健康保険料と合算)	事業主と従業員で折半 (標準報酬月額×0.23%)
国民健康保険	個人事業主 フリーランス等	自治体から届く納付書や 口座振替で支払い	市町村が所得等に応じて決定
後期高齢者医療制度	75歳以上の方	年金からの天引き等	広域連合が所得等に応じて決定

協会けんぽ加入事業者は5月支給の給与から控除が開始されますが、給与明細で「子育て支援金」として独立して記載することは必須ではありません。賞与にも支援金率が適用されます。なお、育休期間中や産休期間中の企業従業員については、医療保険料や厚生年金保険料と同様に支援金が免除されます。

国民健康保険と後期高齢者医療制度の加入者の納付金額や納付時期は、各市町村や後期高齢者医療広域連合へご確認ください。



←子ども家庭庁 HP
子ども・子育て
支援金制度について

昨年に引き続き当商工会議所が認定受ける

健康経営優良法人2026

健康経営の取組みを推進している当商工会議所では、今年3月に日本健康会議より、「健康経営優良法人2026（中小規模法人部門）」の認定を受けました。

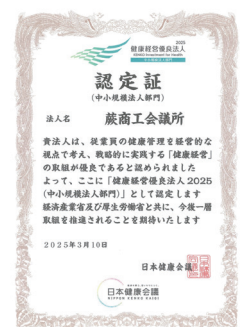
◎健康経営

従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらし、業績向上につながると期待されます。健康経営は、日本再興戦略、未来投資戦略に位置づけられた「国民の健康寿命の延伸」に関する取組みの一つです。

◎健康経営優良法人

地域の健康課題に即した取組や日本健康会議が進める健康増進の取組をもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。健康経営に取組む優良な法人を「見える化」することで従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的に評価を受けることができる環境を整備することを目標としています。

「健康経営優良法人」に認定されると、当該ロゴマークの使用した広報活動や、地方自治体・金融機関等において様々なインセンティブがあります。



【参考】健康経営優良法人の認定証

4月1日以降の締め日の給与から適用

令和8年度雇用保険料率のお知らせ

令和8（2026）年
4月1日から令和9（2027）年3月31日までの雇用保険料率は、左記のとおりで、赤字が変更部分となります。雇用保険二事業の保険料率（事業主のみ負担）は変更ありません。

事業者の種類	① 労働者負担 (失業給付・育児休業給付の保険料率のみ)	② 事業主負担	①+② 雇用保険料率		
			失業等給付・育児休業給付の保険料率	雇用保険二事業の保険料率	
一般の事業	5/1,000	8.5/1,000	5/1,000	3.5/1,000	13.5/1,000
(令和7年度)	5.5/1,000	9/1,000	5.5/1,000	3.5/1,000	14.5/1,000
農林水産・※ 清酒製造の事業	6/1,000	9.5/1,000	6/1,000	3.5/1,000	15.5/1,000
(令和7年度)	6.5/1,000	10/1,000	6.5/1,000	3.5/1,000	16.5/1,000
建設の事業	6/1,000	10.5/1,000	6/1,000	4.5/1,000	16.5/1,000
(令和7年度)	6.5/1,000	11/1,000	6.5/1,000	4.5/1,000	17.5/1,000

※園芸サービス、牛馬の育成、酪農、養鶏、養豚、内水面養殖および特定の船員を雇用する事業には一般の事業の率が適用されます。

◎雇用保険とは

労働者が失業した場合および労働者について雇用の継続が困難となる事由が生じた場合に、労働者の生活及び雇用の安定を図るとともに、再就職及び雇用継続を促進するため、必要な給付を行うものです。また、失業の予防、雇用構造の改善を図るための事業も行っていきます。労災保険と異なり、保険料は、事業主と労働者がお互いに負担するものとなっています。雇用保険と労災保険を合わせて、労働保険と呼称されます。

当商工会議所では厚生労働大臣の認可を受けた労働保険事務組合が、煩雑な労働保険の事務手続きを事業者に代わって行っています。

事務委託および事務組合加入については、当商工会議所労働保険事務組合までお問合せください。

小規模事業者持続化補助金《一般型》
電子申請に必要な「様式4」発行の受付締切は4月16日

中小・小規模事業者が自ら策定した経営計画に基づく販路開拓等の取組みやその取組みと併せて行う業務効率化（生産性向上）の取組みに係る経費の一部を補助するものです。

詳細は本補助金ホームページの公募要領をご確認ください。

【補助上限】 50万円
※前述金額に、インボイス特例（50万円）並びに賃金引上げ特例（150万円）が適用されると最大200万円の上乗せ

【補助率】
2/3（賃金引上げ特例のうち赤字事業者は3/4）

【対象経費】
①機械装置等費、②広報費、③ウェブサイト関連費、

④展示会等出展費（オンラインによる展示会・商談会等を含む）、⑤旅費、⑥新商品開発費、⑦借料、⑧委託・外注費

【申請受付締切（予定）】
4月30日（木）17時

※申請には、当商工会議所が発行する様式4（事業支援計画書）の提出が必須です。様式4の発行受付締切は4月16日となります。補助対象者の要件を満たしていないと判断される場合、発行いたしかねます。

【申請方法】
「GビズIDプライム」のアカウントを活用した電子申請システムでのみ受付となります（登録するための手続きはQRコードを参照）。郵送での申請はできません。

●会費納入について

蕨商工会議所の会費納入方法を銀行振込にされている事業所におかれましては、4月上旬頃に令和8年度分の請求書を郵送いたします。また、口座振替にされている事業所におかれましては、令和8年度第1回目の振替日が左記の通りとなります。事前にご指定の銀行口座より引落しさせていただきます。

◆口座振替日◆
令和8年4月17日（金）

名誉議員

牛窪章記氏 逝去

当商工会議所名誉議員の牛窪 章記氏（㈱牛窪 製造所）が令和8年3月15日御逝去されました。ここに謹んで哀悼の意を表します。牛窪氏は、平成13年11月に商工会議所議員に就任され、令和7年退任後も名誉議員として、商工会議所運営に多大な貢献をされました。



G Biz ID について
こちらからご確認ください↑

中小企業のための

DX事例

「生産・販売・在庫を統合する

中小製造業のデータ連携」

今回は、現場の困り事を起点に社内情報をつなぎ直した製造業の事例です。東京都足立区の株式会社今野製作所は、板金加工と油圧ジャッキ製造を東京都と福島県、大阪府の4拠点で展開する従業員約40人の中小企業です。

同社はバブル崩壊後、過剰在庫や生産性低下、職人の高齢化に直面し、2008年のリーマン・ショックで売り上げが3分の1以下に急減しました。特注品中心の受注設計生産へかじを切りましたが、都度設計で情報量が増え、伝達漏れや段取りの混乱から残業が常態化。高付加価値化のほすが、生産性を下げ

る結果になっていました。

そのような中、10年から自社の業務プロセスを整理して可視化し、どの情報をどう結び付ければ仕事が滞りなく進むのかを明らかにしました。IT化はパッケージ導入に頼らず、クラウド型業務ツールやノンプログラミングツールを活用して内製化しました。

最初の成功体験は、生産・販売・在庫を統合して共有する仕組みづくりでした。東京の営業や福島の生産管理、現場の担当者が同じ情報をリアルタイムで見られるようになり、納期回答の精度向上と在庫の最適化につながりました。次に、設計と製造をつなぐため、3次元の設計データを活用した部品

表を整備しました。設計データに購買や生産の情報を付加することで、設計から製造への情報受け渡しを自動化しました。さらに難所だった調達では、在庫補充の定量発注、海外工場への定期発注、特注品の都度発注という三つの発注形態を、簡易的な資材所要量計画の考え方で統合管理し、会計までデータを一貫して連携させました。

こうした取り組みの結果、23年には現場からの提案で紙の作業指示書を廃止し、完全ペーパーレスを実現しました。特注対応という高付加価値の仕事を安定して回せるようになり、顧客対応力と生産性が同時に高まりました。さらに、全社で同じ情報を見て判断できることで、設計から製造までを担う若手の多能工も育ち、売り上げは低迷期から約2倍に回復しました。

ポイントは、現在の業務を皆で整理してからデジタル化を進めた

点です。システム導入とデータ連携によって業務と情報がリアルタイムで連動し、最終的に従業員全体の連携が強くなったといえます。

(この事例は筆者取材時のものであり、現在では異なる場合があります)

PWCコンサルティング合同会社

PwC Intelligence

シニアマネージャー

大川 真史



INFORMATION

金融情報

マル経資金 金利 2.40%

小規模事業者経営改善資金（マル経）のご利用を希望される方は2期分の決算書をお持ちのうえ、蕨商工会議所までお越し下さい。

◆貸付対象

- 従業員が20人以下（商業・サービス業では5人以下）
- 蕨市内で1年以上営業しており、蕨商工会議所の経営指導を6ヶ月以上受けられている事業者

◆貸付限度額 2,000万円

◆貸付期間

運転資金 10年以内 設備資金 10年以内

◆貸付利率

年 2.40%（3月31日現在）

LOBO 調査 2月の調査結果

業況DIは、設備投資需要がけん引し3か月ぶりに改善。先行きは、物価高対策等への期待感から明るい兆し

全産業合計の業況DIは、▲16.8（前月比+1.1ポイント）。建設業では、公共工事や設備投資が底堅く推移する中、大雪の影響による除雪作業が増加したほか、製造業では、引き続き堅調な設備投資・半導体需要を背景に機械器具関係で引き合いが見られ、改善した。日本海側を中心とした大雪など、悪天候による物流遅延や外出控えが発生しており、配送の遅れに伴う生鮮品の相場上昇や、小売店や飲食店における客数減少が広く聞かれた。もともと、高水準での賃上げが消費マインドを下支えしていることに加え、自家需要を中心としたバレンタイン商戦も追い風となり、業況は3か月ぶりに改善した。やや長い目でみると、2025年2月をボトムに回復傾向がうかがえる。

先行き見通しDIは、▲13.6（今月比+3.2ポイント）

物価高による消費者の節約志向の高まりや、円安の長期化を含むコスト高とその分の価格転嫁や人手不足など、中小企業を取り巻く環境は引き続き厳しい。また、国際情勢の不安定化を懸念する声も継続して聞かれている。

一方、好調な観光需要に加え、高水準での賃上げが続く中、政府・自治体による物価高対策への期待感もあって、消費マインドは持ち直し傾向が見込まれる。

お知らせ

アクサ生命保険(株) 川口営業所 移転

当商工会議所共済制度を担当するアクサ生命保険(株)川口営業所が下記の通り移転しました。

住所：川口市川口3-1-1

川口総合文化センター・リリア 12階

電話：048-224-5610

（電話番号は変更なし）

お知らせ

中仙道蕨宿苗木市の お知らせ

日程：令和8年4月29日（水）

時間：午前9時30分～午後5時00分

場所：旧中山道

苗木・植木の販売やフリーマーケット等各種イベントが開催されます。

主催：蕨市・蕨市観光協会

問合せ：蕨市観光協会

電話 048-434-5601

Watch

『蕨経営者塾 2026』



3月3日、蕨商工会館において、「蕨経営者塾2026」を開催しました。

山梨県立大学客員教授で元(株)シャトレーゼ広報室長の中島史郎氏を講師にお迎えし、地方から全国ブランドを創り上げた広報戦略について講演いただきました。

参加者は、自社の広報活動を振り返りながら、今後の方向性や具体策等を学びました。

『わらび創業講座 2026』



3月10日、18日、25日の3日間にわたり、蕨商工会館にて、「わらび創業講座2026」を開催しました。

中小企業診断士や税理士、銀行員、IT専門家など様々な分野のプロが講師となり、事業計画や販路開拓、お金のことなど、創業にまつわる様々なトピックについて説明が行われました。

参加者は、経営理念や今後のビジョンを思い描きながら、講師陣の話に熱心に耳を傾けていました。

青年部メンバー募集中！

蕨商工会議所青年部とは

昭和62年11月「行動する商工会議所に若い活力」をモットーに、次代を担う若手経営者の総意により結成した、「若手経営者の異業種交流の場」と言えます。

同じ地域社会で生活する約100名の青年経済人が、資質の研鑽を通じて地域社会の発展に寄与することを目的に、研修会、親睦事業、イベント事業の開催をはじめ、蕨商工会議所が展開する諸事業にも積極的に参加しております。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい！

- 入会資格 蕨商工会議所の会員事業所の経営者、または後継者で50歳未満の方ならどなたでも入会できます。
- 年会費 24,000円
- 事務局 〒335-0004 蕨市中央5-1-19 Tel: 048-432-2655



青年部HPは
←こちら

～地元企業をPR～

齊藤会頭の 企業探訪

「お客様からの感謝の言葉がとても嬉しい」
そう話す須田社長の笑顔が印象的でした。
商売の基本を学ばせていただきました。



(写真右・中央) 須田社長と奥様
(写真左) 齊藤会頭

齊藤会頭の企業探訪。第3回目は、中央で包装資材の卸売・小売業を営む「有限会社須田商店」さんにお邪魔しました。

創業から約80年の歴史があり、創業当時は「人造竹皮」と言われる精肉や惣菜等を包むための衛生的な包装材を販売していたそうです。現在では各種袋類から食品パック、ご祝儀袋等を幅広く取扱っていらっしゃいます。お客様は市内飲食店・小売店、近隣一般消費者に加え、都内にも点在しているそうです。近年では、通信販売にも注力される等、新規顧客の獲得にも熱心です。

昨年6月に現在地に移転し、リニューアルオープンしました。

◆齊藤会頭訪問を終えて

リニューアルして外観が変わりましたが、ビニール製の袋をはじめ、様々な包装資材のラインナップに驚きました。

2010年に会社を引継ぎ3代目となった須田社長

は御用聞きスタイルの営業を重視していらっしゃるようです。包装資材といっても千差万別ある中で、お客様が商品を使う場面をイメージしながら、最適なものを提案されているそうで、その対応力の高さは大きな強みとなっております。ときには難しい相談もあるそうですが、良い提案ができたときに「ありがとう」の言葉が嬉しいと語る須田社長の笑顔が素敵でした。

提案力もさることながら、須田社長はリーダーシップも持ち合わせています。2023年度青年部会長として先頭に立ちメンバーをまとめると同時に、わらフェス等のイベントで地域の活性化に取組まれました。昨年から当所議員に就任され、今後は廠の地域活性化に共に尽力し、盛り上げていけることを心強く思っています。

これからも持ち前の提案力やリーダーシップを遺憾なく発揮し、お客様や廠のまちから頼られる存在であり続けてほしいです。



須田社長「様々なサイズの包装資材を取揃えております。お求めの際はお気軽にお声がけください。」



事業内容や廠のまちについて意見交換を行う

有限会社須田商店

代表取締役：須田 清久

住所：蕨市中央4-23-11 1F

住所：048-432-2598

営業時間：9時～19時

定休日：毎週日曜日



通信販売サイト



インスタグラム



創業当時から取扱う人造竹皮の説明を受ける

Interview

会社紹介

おそうじ本舗 蕨錦町店 代表 藤枝 敬晶

今回は、戸田市中町にあるおそうじ本舗 蕨錦町店の代表 藤枝 敬晶さんにお話を伺いました。

藤枝さんは、建設機械メーカーで営業職として20年間お勤めされていましたが、生まれ育った蕨で『起業』したいと思う気持ちが強くなり、一念発起し令和5年に長年の夢であった起業に至りました。ずっと営業の仕事をしてきたため他のスキルや経験はありませんでしたが、フランチャイズ展開している『おそうじ本舗』に出会い、もともと掃除が嫌いではなかったこともあり、清掃業を始めることになったそう

です。

蕨で生まれ育ったこともあり、掃除の依頼で訪問すると友達の実家だったこともしばしばあったそう。地元で仕事ができることに喜びを感じながら、掃除の依頼を頂けることに感謝しているとのこと。

今期で3期目となり、ご依頼頂ける件数も増えてきているそうですが、1人では限界があり、せっかくのご依頼をお断りしていることが多くなってきました。そのため、今後は従業員を増やしてご依頼をお断りすることなく、地元の皆様に『綺麗になって喜びを感じ、幸せになってもらう』をモットーに、丁寧な仕事で地域に根差した店舗にしていきたいと考えています。

仕事をしていて一番のやりがいは、掃除をしてお客様に喜んでいただき『ありがとう』という言葉を頂いた時に感じるそう。これからも『ありがとう』のために、心をこめて丁寧に仕事をしてい

きたいと語っていただきました。

これからエアコンのクリーニングなどのハウスクリーニングをご検討されている方がいらつしやいましたら、是非、藤枝さんにご相談されてはいかがでしょうか。

（取材 中澤 雅人）

おそうじ本舗 蕨錦町店

住所：戸田市中町 1-1-7

電話：0120-38-5203

ホームページ：

<https://www.osoujihonpo.com/shop/detail/20346/>



掲載無料！！

【蕨商工会議所】

TEL 048-432-2655 FAX 048-444-1785

<https://warabiguide.com/>

インターネットで「蕨店舗ガイド」と検索

蕨店舗ガイド

検索



さらに、安価な有料オプションを付けることで、セール情報等タイムリーな店舗情報が発信できます。詳しくは蕨商工会議所までお問合せ下さい。